

大作ワークス タンク車 組み立て説明書

Ver1.0/20170707

主な工程

・脱脂洗浄 → ・組立 → ・下地研磨 → ・塗装

☆取扱いに当たって

本製品は 3D プリンターによる出力品です。一般的なプラ・金属と違い、以下のような特性があります。

- ・折れ・変形しやすい
- ・素材から離型剤が染み出やすい
- ・接着には瞬間接着剤を推奨

これらの特性を理解したうえで、工作ください。

☆脱脂

キットに欠品がないことを確認し、下地処理となる脱脂作業を行ってください。

ネット上にも各種方法が紹介されていますが、ラッカー薄め液による洗浄が実績もあり
確実です。使用の際は、十分な換気の下に行ってください。

薄め液の場合、ポリ袋等に入れ 5 分程度漬け、2 時間程度乾燥させる方が良いでしょう。

☆組立

当キットは構成上、分割して造形を行っている箇所が多く、組み立て後に下処理、塗装して
本組立する方が良い箇所が多く存在します。

おおむね、タンク体が上下分割されている場合は接着後下地処理、マンホールや手摺は
下地処理後、本塗装前に接着、台枠は塗装後に接着、とする方が良いでしょう。

☆下地

まず軽くヤスリやワイヤーブラシをかけ、サーフェーサーを吹きます。初回のみ、プライマー成分
のあるものを推奨します(ボックスのガレキ用を使用しています)

あとは、納得いくまで下地処理を行ってください。

☆塗装

実車を基に、塗装を行ってください。

車番や形式名で検索すると割とヒットすると思われます…。

☆別途用意していただく部品類

- ・車輪(TOMIX 従来品推奨)
- ・カプラー(KATO タイプ準拠)及びバネ
- ・φ2.0mm のネジ(台車固定用)
- ・M2 タップ(ねじ切り用)
- ・各種工具・塗料